

山行報告書

京都田辺山友会

報告者 山下

山 名	西方が岳 763m	山行名	福井合宿登山①				
ルート	常宮神社⇄銀命水⇄頂上 ピストン						
山行日	2025. 4. 26(土)	天 候	晴れ				
参加者	リーダー：山下 サブリーダー：坂本 男性：小川、木田、竹原、西川、宮内 女性：竹原、仲野、藤田、米田、和田、 合計：12名						
ルート概略図 西方が岳 763m ↙ オウム岩 ↖ 銀命水 ↗ 第一展望台 ↘ 常宮神社 1m 所要時間；6:15		コースタイム					
		地名		時：分	地名		時：分
		京田辺ガスト	集		頂上	着	12:08
			発	6:25		発	12:50
		常宮神社	着	8:40	銀命水	着	14:00
			発	9:00		発	
		第一展望台	着	9:30	鉄塔	着	14:37
			発			発	
		銀命水	着	10:30	常宮神社	着	15:15
			発			発	
オウム岩	着	11:05		着			
	発	11:15		発			

山行報告；連休の初日なので、少し早めに京田辺発とし、約 2:20 で登山口の常宮神社に着く。親切的な宮司さんの案内で境内に駐車。トイレは隣の小学校の校庭にあった。北東に 100m進むと標識があり左折。畑道を通過し、すぐ登山道に導かれる。後は殆ど道なりで、海拔 0mから頂上 763m の急坂が延々と続く。花崗岩の深くえぐれた所が沢山あるが、落ち葉もほどほどにあり

歩き易い登山道だった。登りが続くので約 15～20 分置きに一息入れながら登る。途中でビューポイントが 3-4ヶ所あり、リアス式の美しい海岸線や敦賀湾一帯が眺められて、歓声が沸いた。コースの中程に銀命水という水場があり、岩の奥から湧き水と共に カワズの鳴き声がゲーロ・ゲーロと聞こえてきて、贅沢な雰囲気にしばし酔う。ここまでは三つ葉ツツジや藤の花だったのがブナの新緑に変わり、足元には岩カガミ、眼の高さにはコブシにしばしば出会う。花木だけでなく、途中には奇岩・奇石がところどころにあり、想定以上に変化に富んだ登山道だった。頂上は平で広く、三角屋根の避難小屋もある。その少し裏 100m も行くと藪の中の二等三角点に皆でタッチしてから下山に入る。登り 3:08, 下り 2:25 で海拔ゼロメートルからの登山で、天気だけでなくすべてに恵まれた登山だった。

下山後は敦賀市内の平和堂に寄り、二日分の食材の買い物を計画通りにゲットし、越前の実家にもどり、全員で歩いて行ける「なぎさの湯」で疲れを取る。N料理長とN刺身屋さんのNNパワーの指揮下で豪華料理が出来上がった。一番の楽しい時間だった。明日の厳しい荒島岳があるので、お酒は控えめにしてお酒は控えめにしてお酒は控えて早く寝るように努めたつもりも就寝は遅くなってしまった。

ヒヤリハット;ありません